

別府市就学前教育・保育 ビジョン(素案)修正版説明会



第1章 ビジョン策定の趣旨

別府市就学前の子どもに関する教育等協議会(令和3年6月)

- ・ 市立幼稚園の適正配置、複数年保育一部導入の検討
- ・ 認定こども園の普及促進の考え方を明示し政策的に取り組む必要性



別府市就学前教育・保育振興プログラム
(令和5年6月)

第1章 ビジョン策定の趣旨

就学前教育・保育振興
プログラムで目指す教育・保育

実 現



本市の現状・課題
将来推計

踏まえる



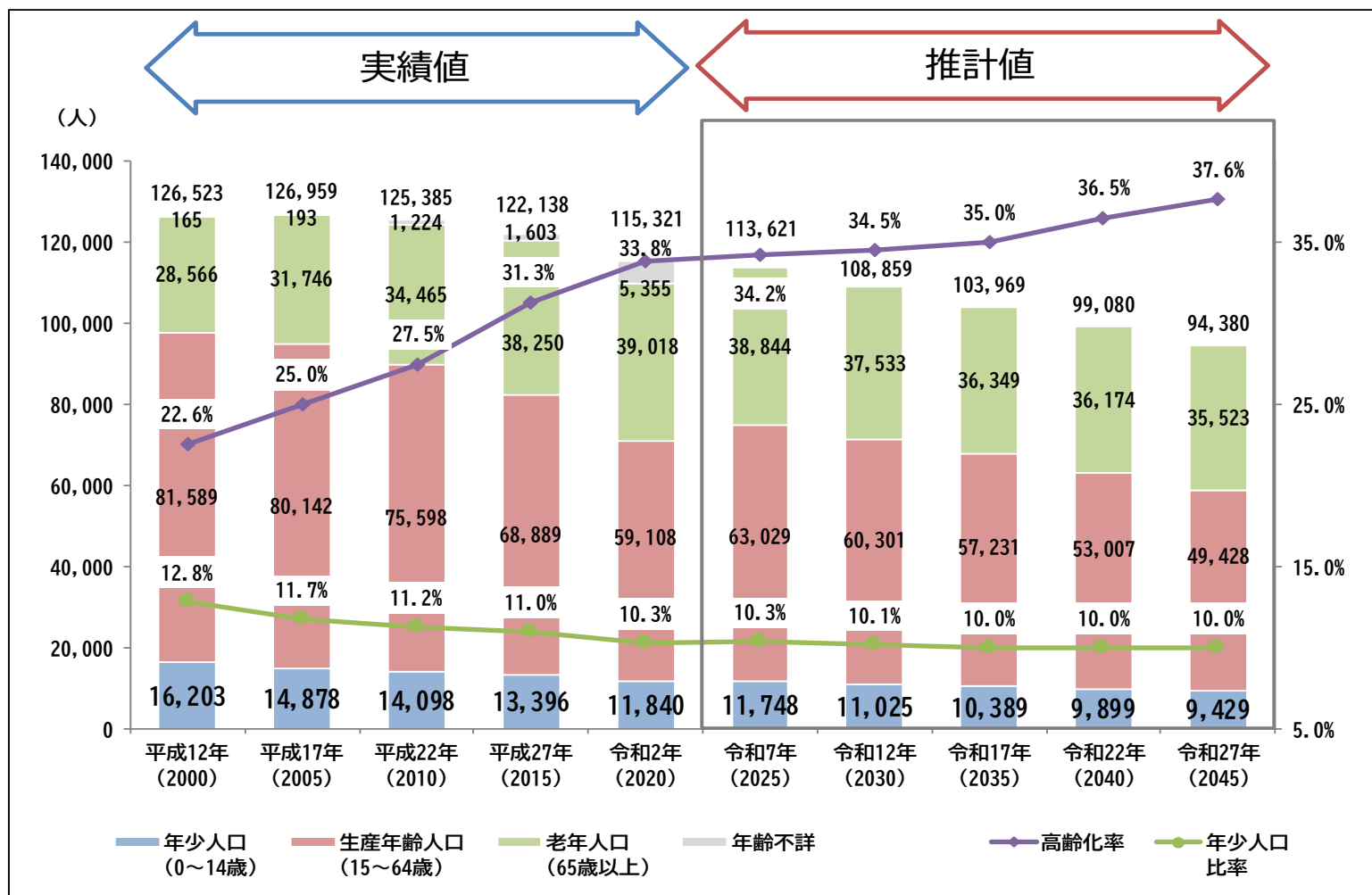
別府市就学前教育・保育ビジョン

- ・ 幼稚園・保育所・認定こども園等の望ましい将来像
- ・ **就学前教育・保育の質と量の確保**



第2章 別府市及び就学前教育等の現状と予想

■年齢3区分別人口の推移と今後の推計



本市の総人口
【現状】減少傾向
【見込み】年少人口減少



【予想】
教育・保育ニーズに
大きく影響

第2章 別府市及び就学前教育等の現状と予想

■各認定区分における量の見込み

年齢	認定区分	実績	推計						R4に対する R23の減少率
		R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R23 (2041)	
0歳～5歳総人口		4,315	4,194	4,069	3,967	3,910	3,873	3,353	22.29%
3～5歳	市立幼稚園 1号	396	385	352	330	303	292	256	35.40%
	1号	682	675	616	571	523	505	454	33.40%
	2号	1,604	1,592	1,543	1,504	1,460	1,483	1,305	18.60%
0～2歳	3号	893	848	846	843	859	845	721	19.30%
1号・2号・3号総数		3,575	3,500	3,357	3,248	3,145	3,125	2,736	23.40%

認定区分	対象者	利用先
1号認定 (教育ニーズ)	お子さんが満3歳以上(満3歳～5歳)で、幼稚園等での教育を希望される場合	幼稚園 認定こども園
2号認定 (保育ニーズ)	お子さんが満3歳以上(満3歳～5歳)で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される場合	保育所 認定こども園
3号認定 (保育ニーズ)	お子さんが満3歳未満(0～2歳)で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される場合	保育所 認定こども園 地域型保育

教育・保育ニーズの見込み量の減少
1号認定から2号認定へのニーズの変化

第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

就学前教育・保育に関わるアンケート調査結果から

■ 公立施設に求められる役割

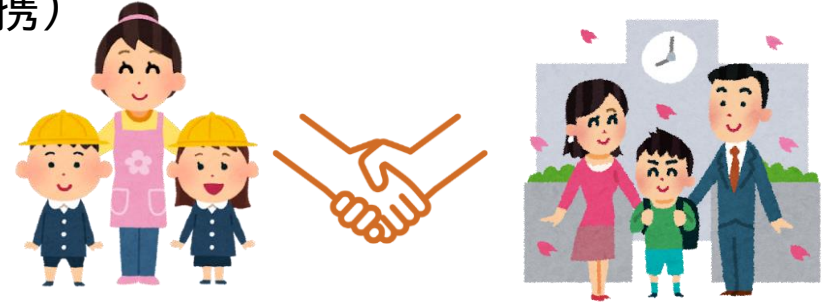
○ 小学校への円滑な接続

- ・ 小学校と就学前教育・保育施設の日常的な連携(縦の連携)
と就学前教育・保育施設間の横の連携

【行政】仕組みづくり

【公立施設の役割】

幼保小連携のコーディネーター的役割



○ 特別な支援が必要な子どもの受け入れ

【公立施設の役割】

- ・ 特別な支援や配慮が必要な子どもの受け入れ
- ・ 子どもの発達に応じた支援



○ 地域の子育て家庭への支援の充実

【公立施設の役割】

- ・ 地域の子育て家庭を支援



第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

就学前教育・保育に関わるアンケート調査結果から

■今後の方向性と課題

○市立幼稚園の再編・集約について

メリット 最上位
「ゆとりのある職員数の配置になり、教育・保育の質が上がる」

デメリット 最上位
「園が遠くなると生活リズムが変わる」



保護者

- 5歳児の教育・保育の受け皿
= 教育・保育施設の保護者ニーズに合う利用ができる環境づくり
- 政策的に認定こども園の整備



行政

「第3期 子ども・子育て支援事業計画」(令和7年度～)に反映する必要

子ども・子育て事業の重要な施策として検討

別府市における就学前教育等の今後の方向性を検討

第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

別府市立幼稚園について

■市立幼稚園の役割

幼稚園教育要領に
基づいた
幼稚園教育の実践



特別な支援や配慮が
必要な子どもや
その保護者への支援



幼保小連携においての
中核的・コーディネーター的役割



第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

別府市立幼稚園について

■市立幼稚園の適正配置

子どもの発達を
保障するために
望ましい園児集団

- ・ 一定の集団で育つ力を重視
- ・ 1学級あたりの園児数は30人
(下限は15人程度)
- ・ 1園あたりの学級数は2学級以上

市立幼稚園の
複数年保育

- ・ 2園(境川・朝日幼稚園)で2年保育
を試行的に実施
- ・ 複数年保育の1学級の定員は25人

運営組織体制の
充実

- ・ 正規職員を1園あたり複数配置
↓
現在14園ある市立幼稚園を半
数程にする



中学校区ごとの望ましい就学前教育・保育施設の配置を示す

第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

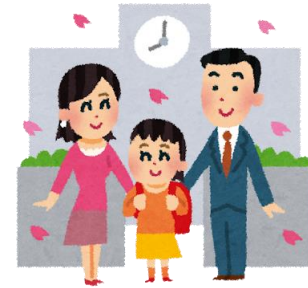
別府市立保育所について

(1) 市立保育所の役割

国から示される指針等を踏まえた上で、
保育を特に率先して実践



配慮を要する子どもと
その保護者等への支援



小学校へのスムーズな就学に向けた
幼稚園や保育所(園)との連携

子どもに関する身近な相談の場等、
地域の子育て支援の拠点としての機能



大規模災害時等に、被害を受けた
幼稚園や保育所(園)を利用する
子どもを応急的に預かる機能

第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

別府市立保育所について

(2) 市立保育所の今後

多様化する**保育ニーズ**に対応するとともに、**市立保育所の機能を強化**

市の全体の包括的な**保育・子育てサービス拠点**としての**機能の強化**

保育サービスの「**質**」と「**量**」を確保しつつ、本市を取り巻く諸状況や社会情勢の**変化に対しても柔軟に対応**



第3章 別府市における就学前教育等の今後の方向性

認定こども園について

認定こども園とは？

保育所と幼稚園のそれぞれの良さを生かす
保育を必要とする子ども、必要としない子どもも受け入れる
教育・保育を一体的に行う



➡ 民間の力を活用し、認定こども園を整備

➡ 保護者ニーズを受け止めることにつながる

認定こども園へ移行する意向のある私立施設

令和7年度移行予定 8施設 令和8年度移行予定 1施設
時期は未定であるが、移行予定のある施設 13施設

○認定こども園移行に向けての事業者支援

- ・本市独自の認定こども園移行補助金(ビジョン計画期間内)の支給を検討。

○利用者(保護者)に向けての認定こども園の良さを周知

第4章 各中学校区における就学前教育・保育施設の配置

1 中学校区における具体的な配置

- ・ 中学校区を「一つの地域性を有する単位」とみなし、配置を検討
= 各地域の「地域性」を考慮
- ・ 各中学校区に一つの幼稚園を継続
= 市内7園・・・(鶴見・境川・石垣・朝日・上人・山の手・東山幼稚園)を継続



第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

2 各中学校区における年次計画

■市立幼稚園年次計画

中学校区名	施設名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
青山	鶴見 (長時間預かり保育実施園)	5歳児2学級 (60人定員:入園希望が多数の時は3学級90人)				5歳児3学級 (90人定員)
	南立石	令和8年度末に閉園				閉園
中部	境川 (長時間預かり保育実施園)	5歳児2学級(60人定員)				数年保育(4歳児25人定員)実施
	緑丘	令和8年度末に閉園				閉園
	べっぴ	令和7年度末に閉園				閉園
鶴見台	石垣 (長時間預かり保育実施園)	5歳児2学級(60人定員)				
	春木川	令和8年度末に閉園				閉園

中学校区名	施設名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
朝日	朝日 (長時間預かり保育実施園)	5歳児2学級(60人定員)				数年保育(4歳児25人定員)実施
	大平山	令和7年度末に閉園				閉園
北部	上人	5歳児2学級(60人定員)				長時間預かり保育実施
	亀川	令和8年度末に閉園				閉園
別府西	山の手 (長時間預かり保育実施園)	5歳児2学級(60人定員)				
	南	令和7年度末に閉園				閉園
東山	東山	3・4・5歳児混合1学級(15人定員)				

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

3 市立幼稚園について（その他の事項）

(1) 通園区の実施

- 通園区については原則中学校区と同様とする。
- 4歳児は市内全域から園児を受け入れる。 → 5歳児もそのまま在籍できる
- 小学校に就学する際は、小学校ごとに定められた校区の小学校への入学。
- 東山幼稚園は、小規模特認校(園)制度を継続し、市内全域から園児(3歳～5歳児)を受け入れる。

(2) 定員を超える希望があった場合の取り扱い

- 令和9年度以降の定員は以下のとおり。

園名	5歳児定員 (学級数)	4歳児定員 (学級数)
上人・石垣・山の手幼稚園	1園60人(2)	
境川・朝日幼稚園	1園60人(2)	1園25人(1)
鶴見幼稚園	1園90人(3)	
東山幼稚園	1園15人 (3・4・5歳児混合1学級)	

【定員を超えた場合の取り扱い】

- ①優先的な入園となる子どもについては、以下のとおり。
 - ・障がいや家庭状況等で特別な配慮が必要な子ども
 - ・入園受付の時点で未就園の子ども
- ②入園受付の時点で、就学前教育・保育施設に在籍している子どもについては、希望人数が定員を超えている時は公開抽選とする。
- ③5歳児について、4歳児から在籍している子どもについては、次年度5歳児学級に在籍。

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

3 市立幼稚園について（その他の事項）

(3) 預かり保育について

○令和5年度までに長時間預かり保育を実施している5園(境川、朝日、石垣、鶴見、山の手)に加え、上人幼稚園も実施。

- ・ 上人幼稚園の長時間預かり保育は、令和7年度以降開始を計画

(4) ビジョン終了後の市立幼稚園施設の利活用について

- 各地域の実情に応じ、放課後児童クラブや民間施設への貸し出し等を検討。
- 全ての子どもたちの最善の利益につながるような利活用を検討。



第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

- (1) 計画期間、閉園までのスケジュールについて
- (2) 幼保小連携体制について
- (3) 継続する市立幼稚園の施設設備や通園時の安全確保について
- (4) 市立幼稚園の複数年保育について
- (5) 市立幼稚園の預かり保育(早朝対応)について
- (6) 市立幼稚園の適切な人員配置について
- (7) 5歳児の教育・保育の受け皿の確保について

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(1) 計画期間、閉園までのスケジュールについて

当初案

令和6年度末 3園閉園(べっぴ、大平山、南)
令和7年度 上人幼稚園 預かり保育開始

令和7年度末 4園閉園(南立石、緑丘、春木川、亀川)
令和8年度 2年保育開始(境川、朝日)



計画見直し

見直し後

令和7年度末 3園閉園(べっぴ、大平山、南)
令和7年度 上人幼稚園 預かり保育開始

令和8年度末 4園閉園(南立石、緑丘、春木川、亀川)
令和9年度 2年保育開始(境川、朝日)

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

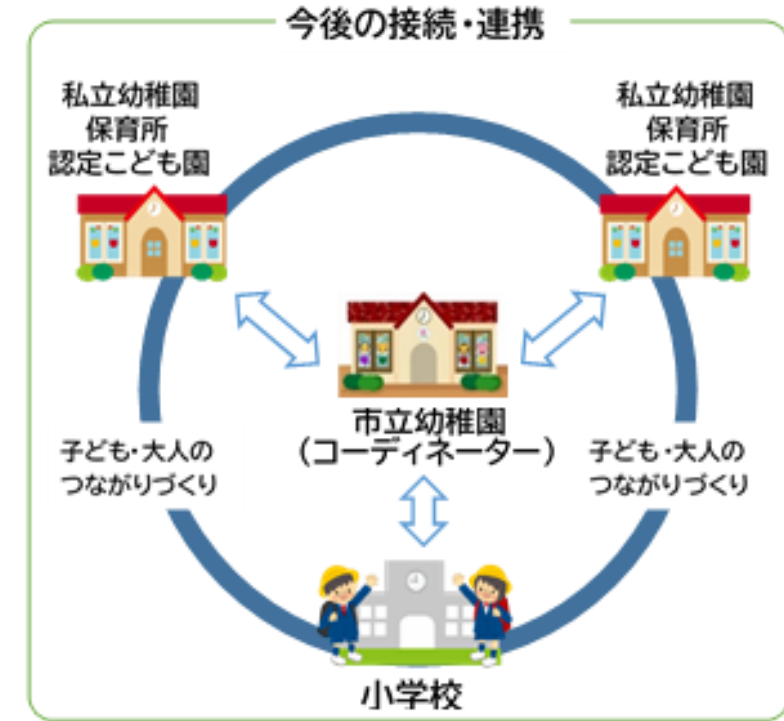
(2) 幼保小連携体制について

幼保小の円滑な接続の推進 < 架け橋期カリキュラムの開発 >

- 【令和6年度】 別府市版架け橋期カリキュラム開発会議（仮）を年間2回実施
- 【令和7年度】 別府市版架け橋期カリキュラムの周知
- 【令和8年度以降】 別府市版架け橋期カリキュラムの実施

幼保小の連携推進 < 具体的な取組の推進 >

- 【令和6年度】 中学校ブロック連携モデル地域の指定
 - ① 教職員による情報交換
 - ② 園児・児童による交流活動
 - ③ 教職員による保育・授業研究会
 - ④ 体験入学
- 【令和7年度】 モデル地域の成果と課題の周知
- 【令和8年度以降】 就学前教育・保育施設と小学校との連携推進



支援

- カリキュラム開発会議の開催
- 幼保小連携協議会の活用
- 中学校ブロック連携モデル地域の推進

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(3) 継続する市立幼稚園の施設設備や通園時の安全確保について

施設設備

【令和6～8年度】 各幼稚園の状況を調査
施設設備等の整備、自家用車での送迎を想定した乗降
場所の確保等を計画的に実施

通園時の安全確保

【令和6年度】 現在の幼稚園ごとの通園路を確認
具体的な通園路・通園手段を検討
(令和7年度末に閉園する園区を優先)

【令和7～8年度】 継続する幼稚園の通園路等の最終決定

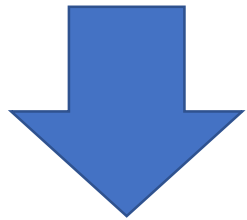


第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(4) 市立幼稚園の複数年保育について

現在、市立幼稚園は5歳児のみの1年保育を実施(東山幼稚園を除く)



複数年保育における市立幼稚園の役割を充実

- ①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践
- ②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援
- ③幼保小連携においての、中核的・コーディネーター的役割

保育年限・実施園(令和9年度開始)

- ・ 保育年限……2年保育(4・5歳児)
- ・ 実施幼稚園……境川幼稚園・朝日幼稚園

子どもの育ちの保障のために

- <複数年保育開始までに>
- ・ 4歳児の発達や学び等の研修を実施

複数年保育実施園の拡大

- ・ 保護者ニーズ・施設状況等により検討

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(5) 市立幼稚園の預かり保育(早朝対応)について

【課題】 関係団体等との調整
人員確保



実現に向けて検討

(6) 市立幼稚園の適切な人員配置について

幼稚園教諭

- ・ 将来的な園児数や学級数や年齢バランスを考慮
- ・ 持続可能な組織体制を構築

特別な支援が必要な子どもへの対応

- ・ 安心して預けられる教育環境を整えるために人員配置に努力

預かり保育

- ・ 受け入れ人数に対応した人員配置

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(7) 5歳児の教育・保育の受け皿の確保について

■ 令和6年度以降における5歳児の受け入れ可能予定人数調査結果

【調査対象】私立幼稚園・認定こども園・認可保育所

中学校区	令和5年度 5歳児 受入れ人数(A) (令和5年10月1日 時点)	令和6年度 5歳児受入れ 可能予定人数 (B)	(B)-(A)	令和7年度 5歳児受入れ 可能予定人数 (C)	(C)-(A)	令和8年度 5歳児受入れ 可能予定人数 (D)	(D)-(A)	令和7年度 閉園予定 園利用見 込み人数	令和8年度 閉園予定 園利用見 込み人数
青山	55	72	17	77	22	80	25	0	26
中部	54	110	56	120	66	128	74	10	30
鶴見台	39	48	9	56	17	56	17	0	14
朝日	69	94	25	105	36	105	36	13	11
北部	100	135	35	135	35	140	40	0	22
別府西	74	109	35	106	32	108	34	11	10
合計	391	568	177	599	208	617	226	34	113

令和7・8年度の閉園予定市立幼稚園(7園)で予想される利用見込み人数の受け皿(私立幼稚園・認定こども園・認可保育所)は確保可能

【受け入れの課題解決の方策】

- ・ 設備面での補助金支給
- ・ 5歳児の発達・保育内容等の研修実施

226人の余裕

(R8年度受け入れ可能予定人数617人－R5年度5歳児受け入れ人数391人＝余裕226人)

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

4 ビジョンを推進するにあたり、課題と思われる点について

(7) 5歳児の教育・保育の受け皿の確保について

■市立幼稚園の認可定員と利用見込み人数の推移(5歳児のみ 東山幼稚園は除く)

中学校区	施設名	認可定員 (R8)	認可定員 (R9)	利用見込み人数			定員-利用見込み人数		計画
				R7	R8	R9	R8	R9	
青山	鶴見幼稚園	90	90	40	36	60	54	30	
	南立石幼稚園	60	-	28	26	0	34	0	令和8年度末閉園予定
中部	境川幼稚園	60	60	36	44	60	16	0	
	緑丘幼稚園	60	-	21	21	0	39	0	令和8年度末閉園予定
	べっぴん幼稚園	-	-	11	0	0	0	0	令和7年度末閉園予定
鶴見台	石垣幼稚園	90	60	40	33	48	57	12	
	春木川幼稚園	60	-	15	14	0	46	0	令和8年度末閉園予定
朝日	朝日幼稚園	60	60	30	40	38	20	22	
	大平山幼稚園	-	-	13	0	0	0	0	令和7年度末閉園予定
北部	上人幼稚園	60	60	21	18	39	42	21	
	亀川幼稚園	60	-	22	22	0	38	0	令和8年度末閉園予定
別府西	山の手幼稚園	60	60	39	48	47	12	13	
	南幼稚園	-	-	13	0	0	0	0	令和7年度末閉園予定
	合計	660	390	329	302	292	358	98	

令和7・8年度の閉園予定市立幼稚園(7園)で予想される利用見込み人数は継続する市立幼稚園で受け入れ可能

【継続する市立幼稚園に求められる対策】

- ・ 施設・設備の整備
- ・ 通園時の園児の安全確保

認可定員の方が利用見込み人数より上回る

98人の余裕

令和9年度(ビジョン終了後)、閉園する園における利用見込み人数292人に対し、認可定員は390人となり、98人の余裕が見込まれる。

第4章 各中学校区における就学前教育・保育の配置

5 ビジョンの点検・評価

- ・「別府市子ども・子育て会議」等において、内容の公開・審議を行います。
 - ➡第3期子ども・子育て支援事業計画において、質の高い就学前教育・保育の提供及び量の確保の方策に反映させていきます。
- ・進捗状況を周知できるような取組みを進めていきます。



最新の「就学前教育・保育ビジョン」の情報は別府市公式ホームページにてお知らせします。別府市LINE公式アカウント登録後、「受信設定」ボタンを選択→「行政情報」→「子育て情報」の登録をすることで、LINEにて最新の情報が受信できます。

別府市LINE公式アカウント登録 QRコード



パブリックコメントを募集します

○意見提出締切 令和6年2月29日（木）17:00

○ご意見の提出方法

①電子メールを利用して提出 Eメール：fas-hw@city.beppu.lg.jp（子育て支援課）

②ファクシミリを利用して提出 FAX：0977-22-1780

③直接又は郵送による書面提出

〒874-8511 別府市上野口町1番15号 子育て支援課 こども政策企画係

※郵送の場合、意見の提出期間最終日の消印まで有効とします。

④パブリックコメント提出フォームを利用して提出

インターネット上の「[パブリックコメント提出フォーム](#)」

○ご意見や市の考え方の公表

令和6年3月下旬頃に別府市公式ホームページ上にて公表

就学前教育・保育ビジョンについて

今後の日程

説明会やパブリックコメントで頂戴しましたご意見等



令和6年3月、決定版を策定・公表（予定）

問合せ先

子育て支援課 こども政策企画係

電話：21-1427

Eメール：fas-hw@city.beppu.lg.jp

FAX：22-1780